

説明資料 2

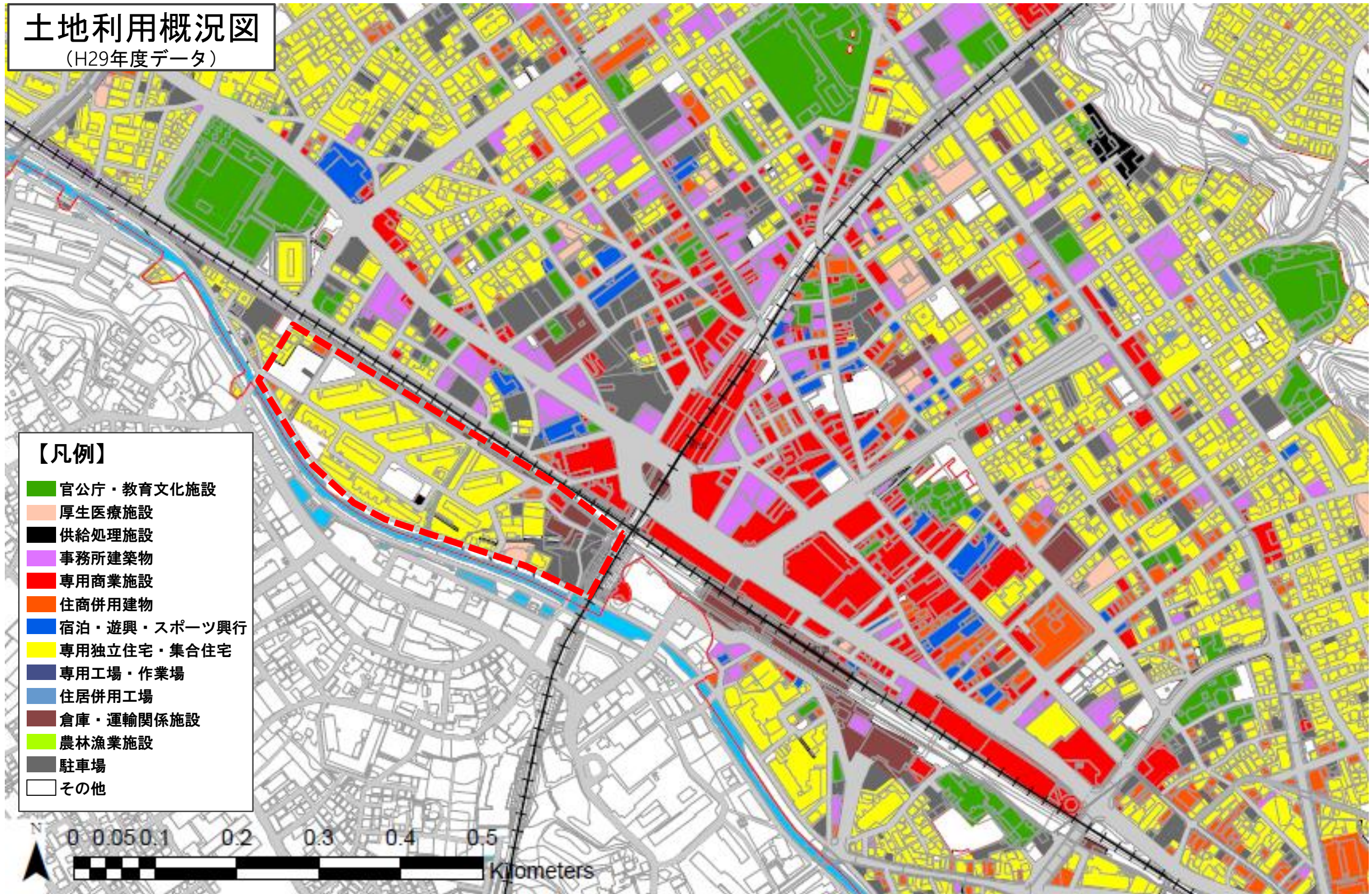
3. 地区の現況整理

町田駅周辺概況

駅前のエリアは、商業・業務施設が集積している一方、JKK団地周辺の森野エリアは、住宅を中心とした土地利用である。駐車場・駐輪場としての利用も多く見られる。

土地利用概況図

(H29年度データ)

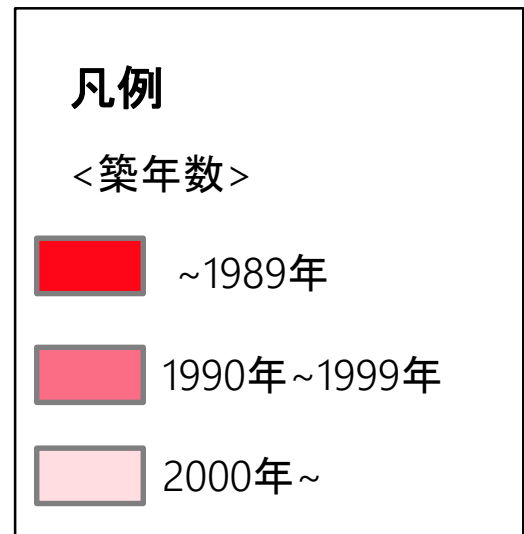
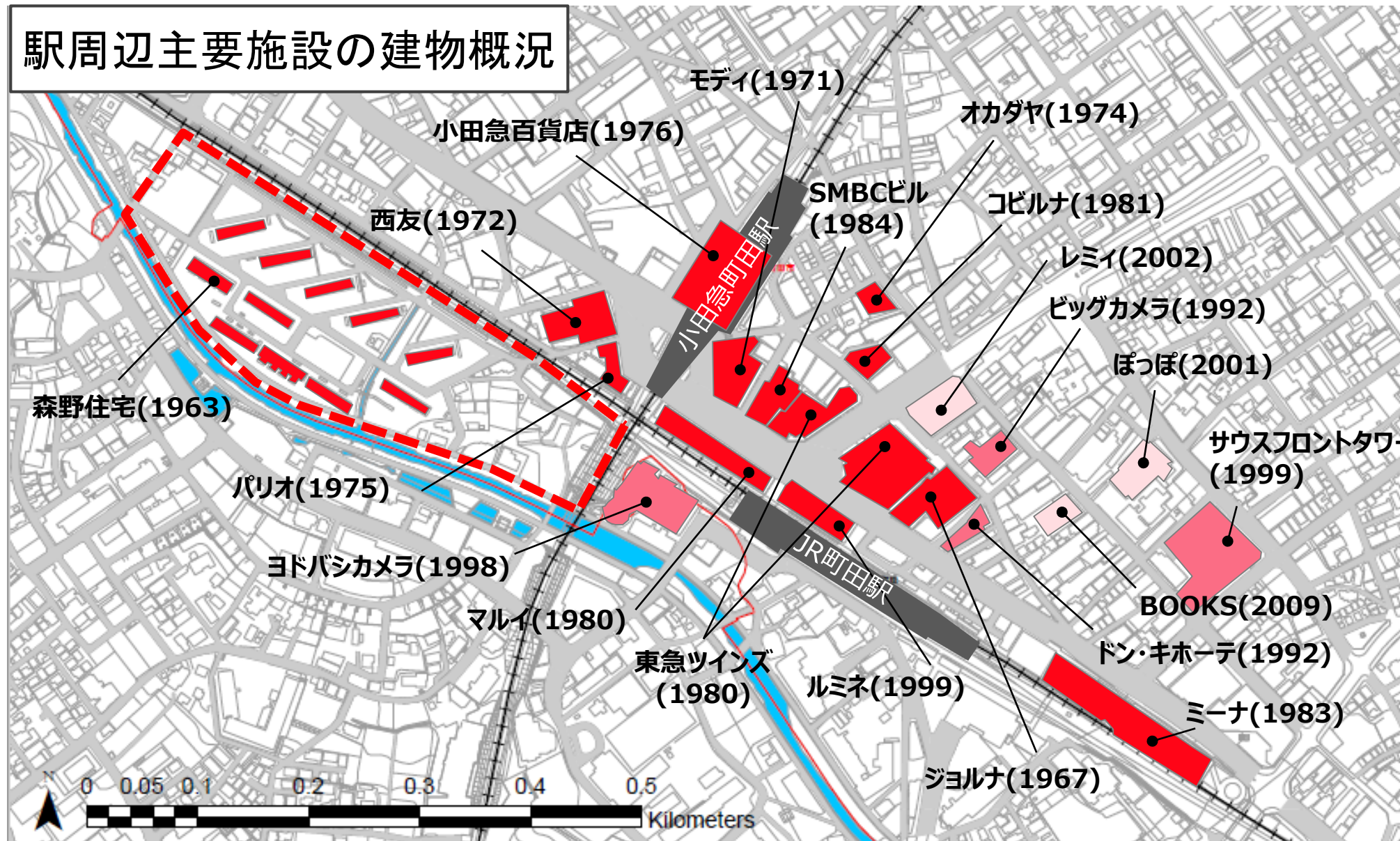


町田駅周辺概況

町田駅周辺は、築年数が経過し老朽化した建物が多いことから、建物更新時期を迎えている

- 町田駅周辺の主な商業施設（店舗面積1,000㎡以上）の開業年数を見ると、**1980年代以前の開業がほとんど**であり、古くから商業施設が根付いている一方で、**都市機能の更新が停滞**していることがわかる。
- 駅の南西に位置する**森野住宅**は、1960年代に建設された後更新されておらず、周辺エリアを含め、水と緑豊かな環境のポテンシャルを活かした**新たな住環境への更新**が期待されている。

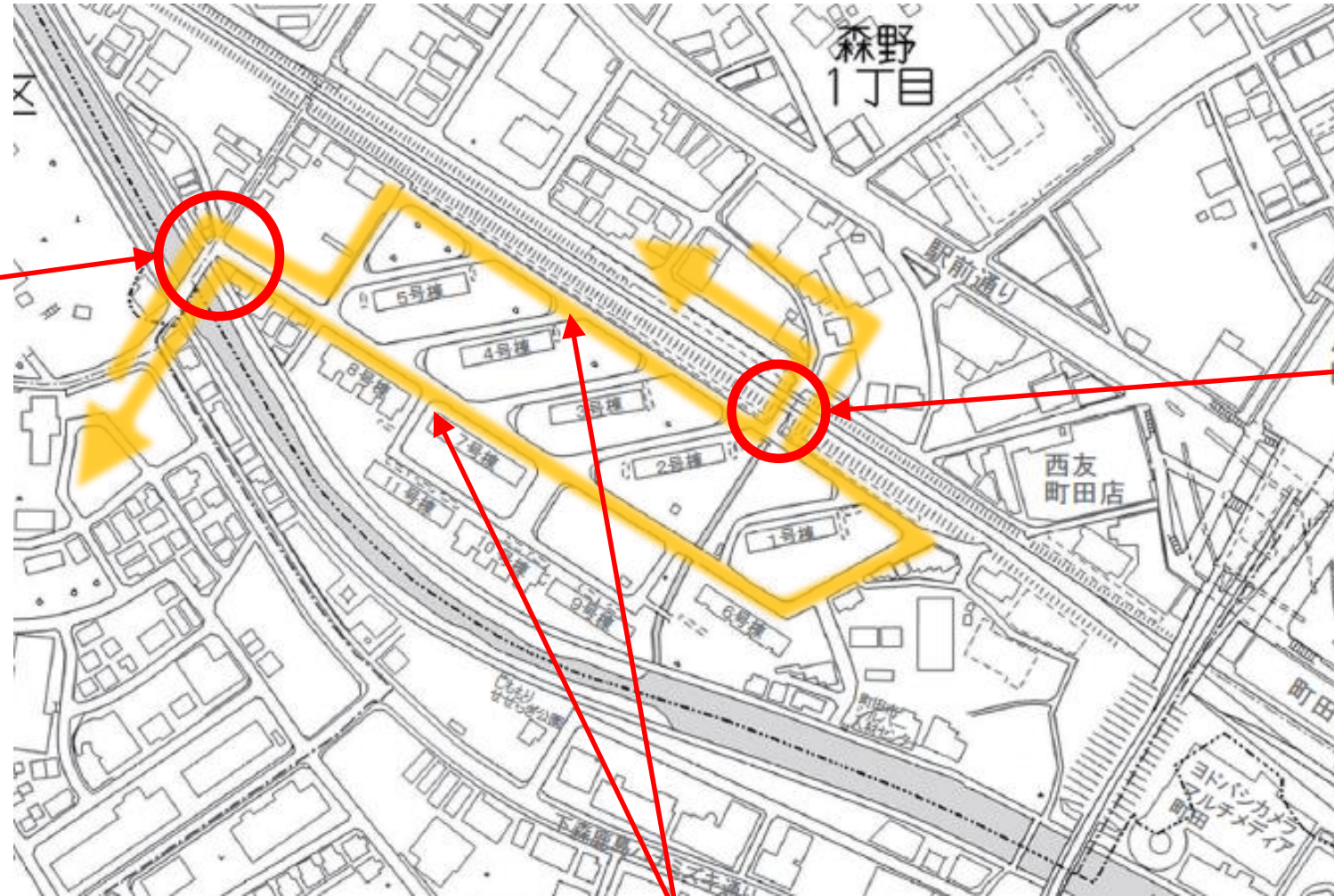
駅周辺主要施設の建物概況



森野住宅周辺地区 現況把握図（自動車環境・ネットワーク等）

- JR横浜線下を通行可能なルートが存在により、森野エリア内の道路が周辺の幹線道路にとっての**迂回ルート**になっている（JR横浜線下で約4,000台/日）

通路幅が狭く、
右左折時に待ちが発生



【JR横浜線下通行可能箇所】

通路幅が狭く、見通しが悪い
通過時に待ちが発生



一方通行で、かつ接続道路の少ない、見通しの良い直線道路であることから、
スピードを出す車両が多い

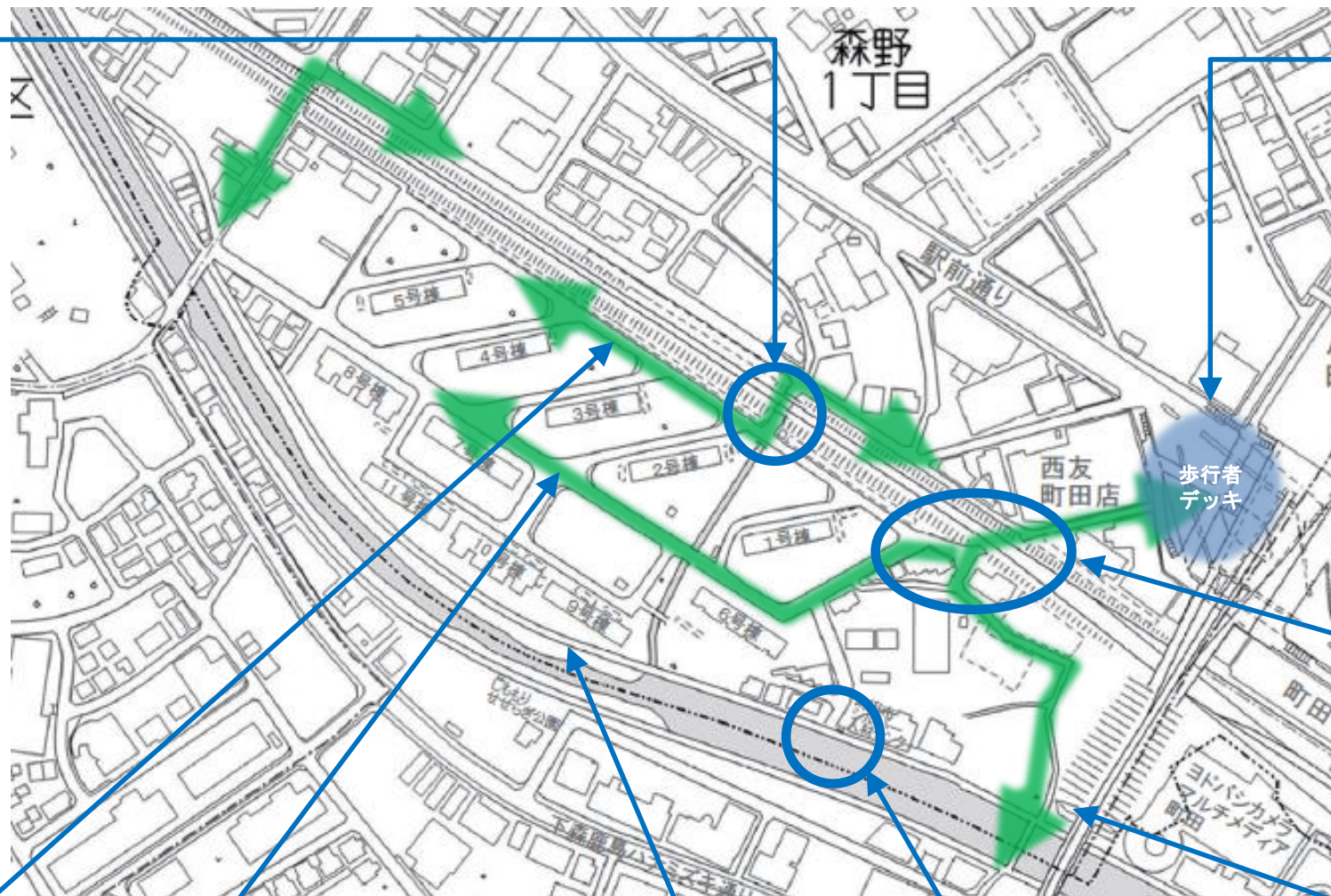


森野住宅周辺地区 現況把握図（歩行者環境・ネットワーク等）

- ・ 町田駅へのアクセスに課題（動線に高低差・段差が多い、相模原市側からの動線が弱い）
- ・ 歩行環境が不十分な道路（歩車分離されていない等）が多く、安全性に課題
- ・ 境川という貴重な「資源」に隣接しているが、活かされていらない印象

【JR横浜線下通行可能箇所】

車両通過時に
歩行者・自転車と交錯



歩行者デッキ内に勾配有
段差処理（階段）が多い

道路が急勾配でアクセスに
課題



駐輪場沿いの歩道が狭く、
歩行環境として不十分



歩車分離されておらず、
スピードを出す車両からの
安全性が確保されていない



河川沿いはやや無機質
照明が少なく、
夜間は薄暗い印象



河川沿い遊歩道への
アクセスに段差が生じてい
る



相模原市側からの動線が弱い

